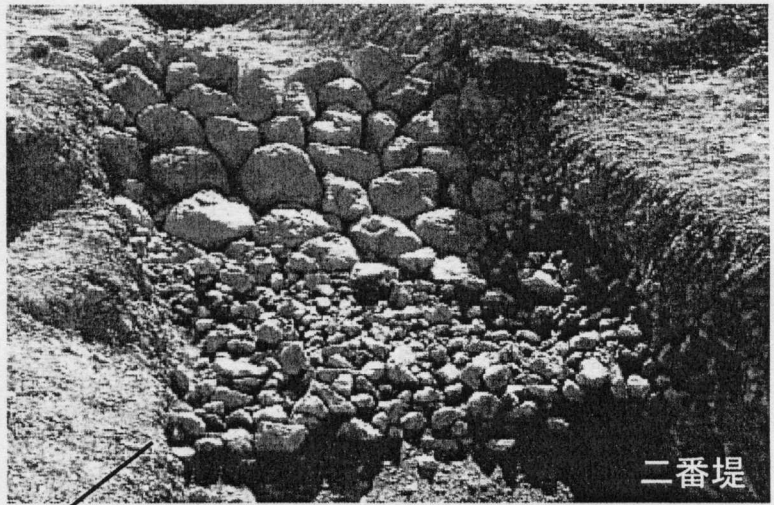
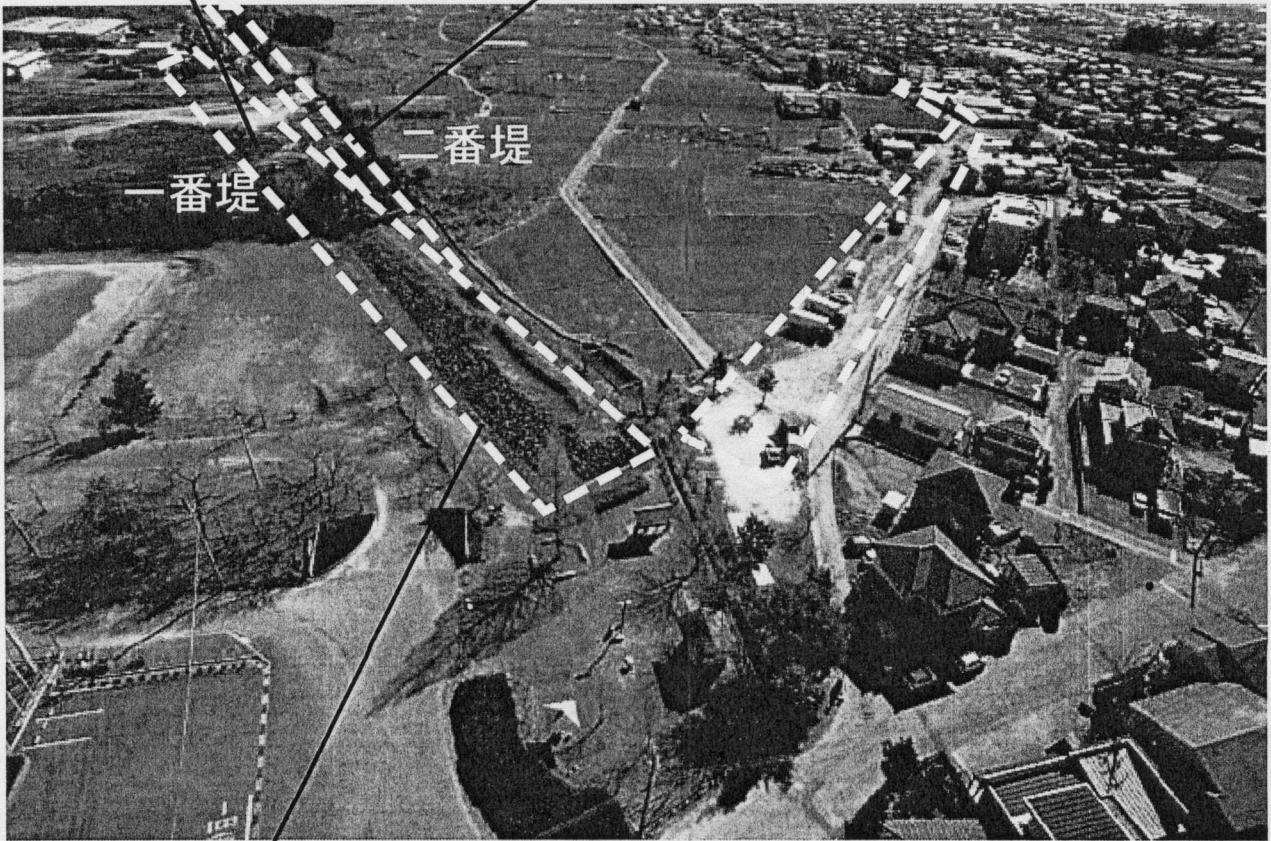




一番堤

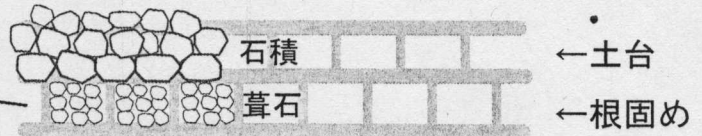


二番堤



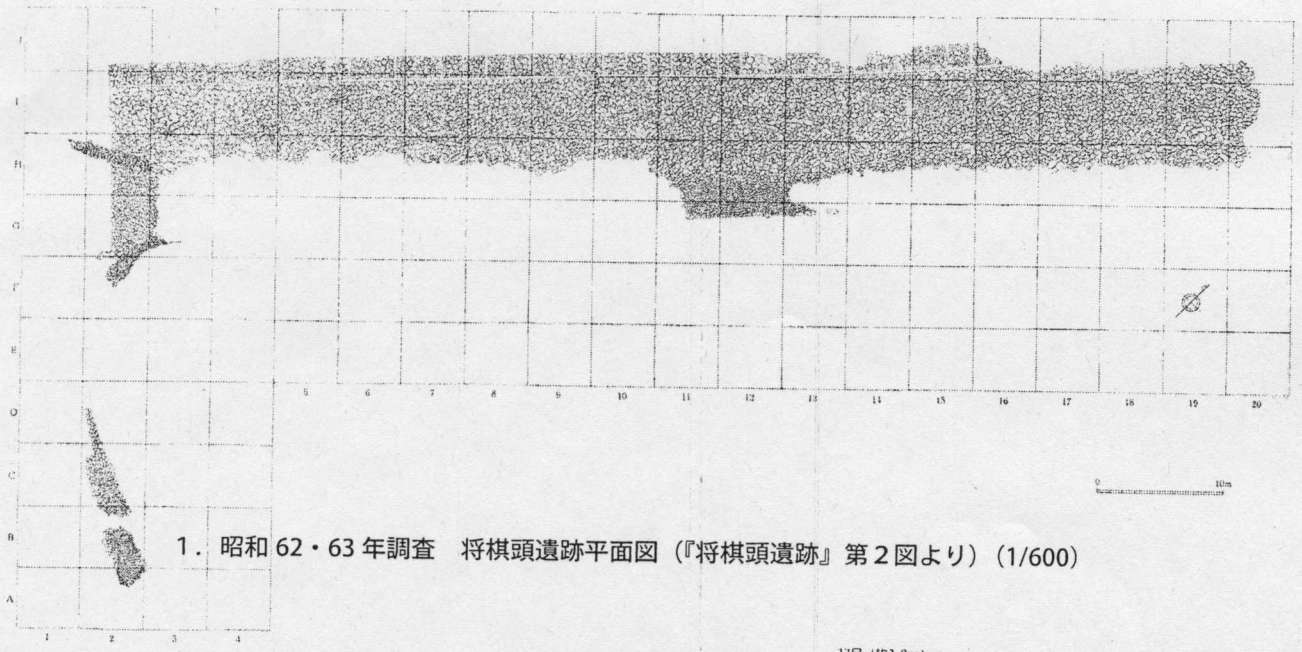
梯子土台

梯子土台のイメージ

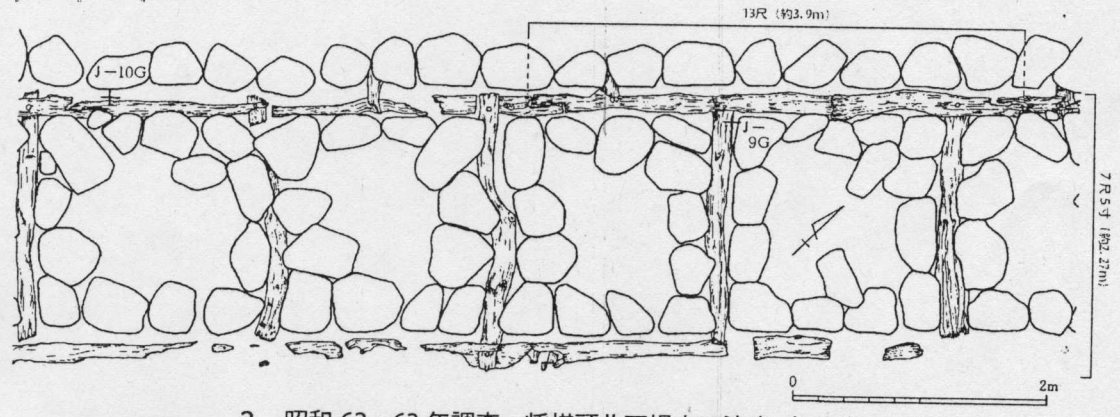


一列は石積みを支える土台に、1列は根固めに利用されています。

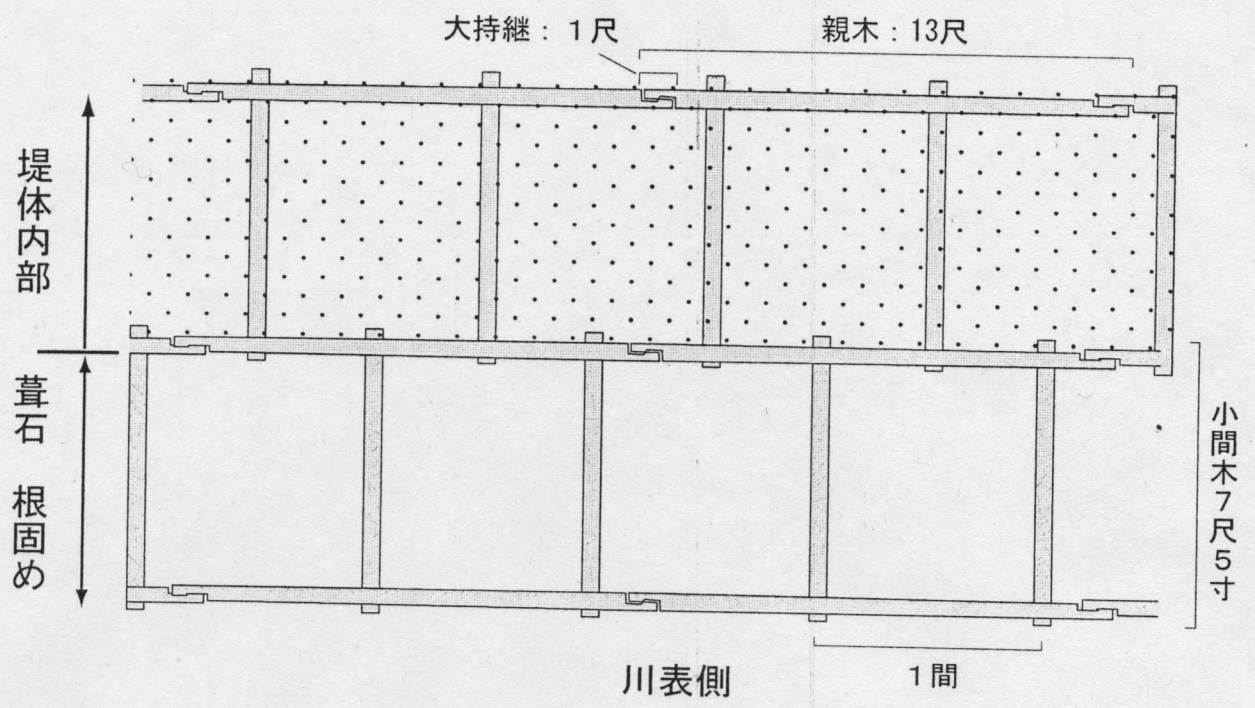
六科将棋頭



1. 昭和 62・63 年調査 将棋頭遺跡平面図 (『将棋頭遺跡』第 2 図より) (1/600)



2. 昭和 62・63 年調査 将棋頭北石堤木工沈床 (1/60)
 (『将棋頭遺跡』第 6 図将棋頭北石堤基部に加筆)



一、金五十九百枚高向部於第九層

設計者 官 姓 名
 治明
 年
 月
 日

内 譯

工種	材料	材名	長	高 厚 徑	又 又 又	數 量	單 位	單 價	金 員	備 註
築堤	砂利					壹五	坪			廣砂利仕用台使有
	芝	助芝	一五	中	六	三三	坪	八	三三	整地芝仕用高向部於第九層 長五十九百枚但高向部於第九層 長五十九百枚但高向部於第九層
石積	丸石	法元	二六	厚	二	三五	坪			川表泉石田
	面天	〃	五五	中	六	五五	坪			馬跡
	〃	〃	一〇	法	八	三	坪			川表石田
合石						五〇	坪			石田石田
裏石						三〇	坪			
						六五	坪			
						二九	坪			
						三三	坪			
						一五	坪			

(柳田英文堂印刷)

至	壹					二五	坪			川表泉石田
〃						五五	坪			並積
親水	生	三	壹	五	五	九	坪			川表泉石田
空	〃	〃	〃	〃	〃	〃	坪			川表泉石田
空	〃	〃	〃	〃	〃	〃	坪			川表泉石田
空	〃	〃	〃	〃	〃	〃	坪			川表泉石田
空	〃	〃	〃	〃	〃	〃	坪			川表泉石田
空	〃	〃	〃	〃	〃	〃	坪			川表泉石田
空	〃	〃	〃	〃	〃	〃	坪			川表泉石田
空	〃	〃	〃	〃	〃	〃	坪			川表泉石田
計									四五六	元

在事設計者 御影村御勅使川通六科地先字式番堤防工事設計書
 御影村御勅使川通六科地先字式番堤防工事設計書
 明 治 三 十 三 年 四 月 廿 日
 契約人 清水守五郎

史料4-2 明治32年 御影村御勅使川通六科地先字式番堤防工事設計書 (南アルプス市蔵)

全九千三百拾四拾二木立用支

明治 年 月 日
設計者 官 姓 名

内 譯

工種	材料	材名	長	高巾 厚徑又	數 量	尺 目等	單 價	金 員	備 要
名積	野木	七九	三三五	一〇四	半	一〇	三〇三三三	川表積材積介 不亦遠一圓外木積共	
"	野木	七六	" 八八	五六一	立			川表積	
"	"	七六	中九〇	三四〇	"			馬頭	
"	"	二〇	七九	二六	"			根存川敷下	
合不				七四七	半	六	四五五		
裏表				八五六	半	一	四九二		
存積				一〇四	半	合	八三三	根存川敷下積	

(編印芳文堂印刷)

工餅	名積				五四七	半	一〇	一四九〇	
根堅	野木	三〇	七	五五七	五	八	二四	三三三	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	野木	七五	六	六六〇	六	九	二	一七五	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	合積			八三八				九六六	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	合積			八三八				三三三	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	野木	五	六	八四八				五七五	
	野木			八四八				四七五	
	野木			三三九				三三三	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	野木			八四八				二一六	
	野木	五	七	一五四				八九七	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	野木	四	七	一六〇				九六〇	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	野木			六六〇					野木積材積介 不亦遠一圓外木積共
	野木	一五	六	一〇七				八〇六	野木積材積介 不亦遠一圓外木積共